



教育センター・育成センター所報

GALILEI



チューリップ

新しい教育 柏崎からの発信

インターネット版は
柏崎市教育情報支援シス
テムを検索し、トップ画面の
右上「GALILEI」をクリック
してください。

平成 21 年 4 月号

柏崎市立教育センター
柏崎市青少年育成センター

4月号 CONTENTS



○ 今月の巻頭言 「新しい教育 柏崎からの発信」

教育センター所長 中山 博迪 1

○ 教育センター運営の基本方針・運営組織・職務分担 2

○ 青少年育成センター事業方針・職務分担 5

○ 退職者のご挨拶 7

○ 新任者のご挨拶 9

○ 教育センターの施設配置図 11

○ 教育センターたより

● アクセス（教育研究班） 12

スタッフ・研修講座の紹介、支援システム・情報関連研修講座・セキュリティ情報

● プロジェクト K（教育研究班・科学技術教育） 18

事業計画一覧、利用のご案内

● 心の窓（教育相談班） 20

年度はじめのごあいさつ、各事業のご案内



○ 青少年育成センター通信 24

平成21年度の事業概要・5月の予定

○ 3月及び20年度の教育センター利用状況 26

○ 年間行事予定表

○チューリップは、世界的にはオランダが有名ですが、新潟県を代表する県の花でもあります。そして春を代表する花です。数年前に、私は始業式で、所報「ガリレイ」の表紙に使った写真を見せて「チューリップの歌」の話をしました。

「皆さんは、この『チューリップの歌』に、どんな意味が隠されているか、わかりますか？ インターネットなどで色々調べていたら、この歌に隠された意味がだんだんわかってきたのです。

そうですね、去年の大晦日に行われたNHK紅白歌合戦でSMA Pが歌った『世界に一つだけの花』と同じ意味が、この『チューリップの歌』にあるということがわかってきたのです。この歌は、保育園などの小さな子どもたちがよく歌う童謡ですね。皆さんは今ほとんど歌



わないと思います。皆さんも、このチューリップの花と同じです。一人一人違う花のつぼみを持っている皆さんは、それぞれに自分の美しい花を咲かせるために学校で友達と一緒に勉強や運動そして色々な活動をしているのです。

チューリップは、赤白黄色どのの花を見ても美しいのです。赤色の花を持っている人に、『白色になれ！』といっても限界があるのです。自分の持っていない色ばかり求めず、まず自分の中にある色をじっくり見つめ直すことから、今年度もスタートしましょう。」（講話より抜粋）
○希望に満ちた新年度を迎えられたことと思います。教育センター・青少年育成センターでは、皆さんの活躍を支援すべく、教職員専門研修・教育相談・育成活動などに全力を尽くします。どうぞよろしく願いいたします。（hn）

新しい教育 柏崎からの発信

柏崎市立教育センター

所長 中山 博迪



赤坂山公園で見事に咲きほこっていた桜の花びらがいつの間にか舞い散り、やがて風薫るさわやかな5月を迎えようとしています。

私も4月1日付けで柏崎市立教育センターの所長職を拝命し、まもなく1ヶ月が過ぎようとしています。昨年度1年間、教育研究班に所属し各種事業を進める中で、改めて教育センターの役割と使命を実感し、柏崎市刈羽郡の教職員の資質や指導力の向上に、また各学校の教育力向上に少しでも支援できればと日々努めています。様々な場面で、様々な方々にご協力いただいたり、お世話になったりするかと思いますが、よろしくお願いいたします。

今年度、当教育センターも組織等の見直しで、科学技術教育班と教育研究班を統合、新しい「教育研究班」としてスタートしました。また「視聴覚ライブラリー業務（学校教育・社会教育に関する教材・機器の相談・貸し出し等）」が「市立図書館（ソフィアセンター）」へ移管し、長年の懸案だった教育相談や就学指導充実のために市職（主査）が1名増配されました。

このような新しい体制のもとで、今年度も「新しい教育 柏崎からの発信」のスローガンを掲げ、「教職員研修と教育相談」を運営の2本柱として、様々な事業に取り組んで、皆さんの要望や期待に応えていきたいと考えています。

さて、いよいよ今年度から新学習指導要領のもとに移行措置が始まりました。理科・算数・数学など一部の教科、領域等においては、4月からすでに先行実施されています。昭和55年以来、30年ぶりに授業時数が増え、おまけに勤務時間が15分短縮されるという厳しい(?)条件の中で、各小中学校におかれましては昨年度末までに、様々な工夫をされて新教育課程を編成し、4月からの教育活動をスタートさせたことと思います。

今年度も全教職員の英知を結集し「地域に信頼される特色ある学校づくり」をより一層推進していただきたいと願っています。

ご存じのとおり今年度中に、柏崎市内の全教職員に「パソコン一人一台環境」が整うことになっています。「教育の情報化」は、わが国の教育における最重要課題の一つでもあります。当教育センターとしましても今まで以上に教職員のICT活用指導能力の向上を図り、児童生徒の情報活用能力や情報モラルの育成のための支援をしていきたいと考えています。また当教育センターが県内の他市町村に先駆けて構築した「教育情報支援システム」（インターネット）や「活用しよう！コンテンツサーバー」（イントラネット）には、有益な学習情報が満載されています。是非、有効活用に努め、教職員の指導力向上に、また児童生徒の学力向上に役立ててほしいと願っています。

併せて最新の出来事や役立つ情報を、紙面とWebの両方で発信しているセンターの月刊誌、所報「GALILEI」（ガリレイ）の愛読もよろしくお願いいたします。

一人一人が、強い意気込みをもって学校・学年・学級経営に情熱を注ぎ、また教科、領域等の指導に励んでいただけるように、教育センターでは様々な形で支援していきます。

平成21年度 教育センター運営の基本方針

1 基本方針

子どもたちの生きる力の育成及び学校教育の課題解決、当市教育行政の推進、新学習指導要領移行措置等の円滑な実施を目指し、教職員研修と教育相談を中核に据え、教職員の資質指導力の向上を図り、学校・地域・保護者等の期待や要請に応え、柏崎の教育向上に寄与する。

2 運営の方針

(1) 研修等の内容・方法を工夫改善し、教職員の意識高揚、資質指導力向上を図る

ニーズや時代の要請に合った研修、多様化複雑化してきている障害等、学校が抱えている課題に対しての教育相談の研修、新学習指導要領及びその移行措置の円滑な実施のための研修等の充実を図り、教職員の指導力実践力向上に努める。

研修の必要性を感じ、意欲的に受講することができるよう研修の内容・方法の改善を図り、受講しやすい環境を整え、研修会参加増に努める。また、学校教育研究会等の研修団体と、研修の計画段階から連携を深め、教職員の力量向上に資する。

(2) 教育相談体制の充実を図り、子どもたちの実態に応じた支援に努める

子どもたちの悩みや問題行動の予防と解決を目指して、ケースワークを中心とした教育相談体制を整え、学校との連携を強め、子どもたちの健やかな成長に寄与する。

一人一人の教育的ニーズに沿い支援、指導することができる専門性や指導力の向上を図る特別支援教育研修の充実を図る。

(3) 教育の情報化に努める

情報モラルを中心とした子どもたちの情報活用能力の育成のため、教職員のICT活用指導能力の向上に努める。

教職員のPC一人一台環境を活用して教育の情報化を円滑に進め、情報セキュリティの確保及び業務の効率化と改善の支援に努める。

教育センター事業の理解と協力を図り、教育ネットワークの活用を進め、新しい教育に関する情報を発信する。

3 運営の重点

(1) 専門研修講座の充実

- ・ 資質指導力向上、意識高揚を図る研修
- ・ 新学習指導要領（移行措置等）に関する研修
- ・ 観察実験(特に地層観察)研修、野外研修等、理科指導研修
- ・ 特別研修、若手教員研修、調査研究、教科研修員研修
- ・ 市努力点、市四次総の実現に関する研修
- ・ 柏崎の教育3・3・3運動等と関連付けた家庭教育支援に関する研修
- ・ 特色ある専門講師の招聘、教育研究会等との共催による専門研修

(2) 情報教育及び教育の情報化に関わる研修

- ・ 情報教育の指導・活用、情報教育に関する相談支援
- ・ 教職員のPC一人一台環境に対応した、校務の情報化講座

(3) 教育相談事業

- ・ 相談体制の協力連携による有機的教育相談 ・ 特別支援教育の充実
- ・ ふれあいルーム（適応指導教室）の活動とカウンセリングルームの教育相談活動・学校訪問相談・家庭訪問相談の連携した運営

(4) 教科書センター運営

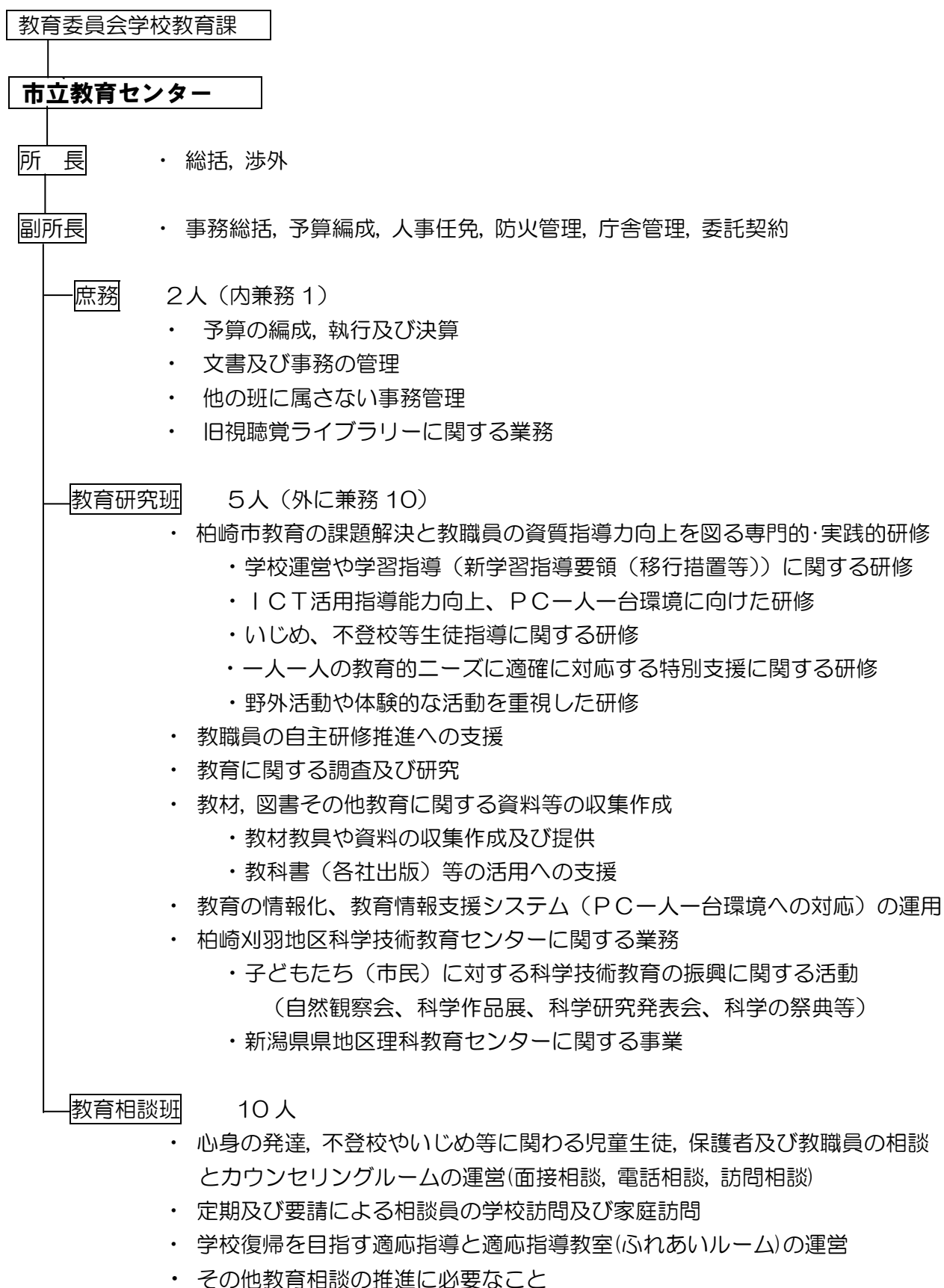
(5) 科学技術教育の振興と啓発事業

- ・ 自然観察会、科学作品展、科学研究発表会、科学の祭典、研究奉仕活動

(6) 広報活動

- ・ 教育情報支援システムの運用、教職員個人メールアドレスの活用
- ・ 所報「ガリレイ」の発行と配信

平成21年度 教育センター運営組織



平成21年度 教育センター職務分担表

班 等		職 名 等	氏 名	職 務 内 容	No.
		所 長	(嘱) 中山 博迪	総括、渉外	1
		副所長	(市) 根 立 茂	事務総括、予算編成、人事任免 防火管理、庁舎管理、委託契約	2
庶 務		(兼) 副所長	(兼) 根 立 茂	予算執行、決算事務、証明書等発行	
		事務員	(非) 赤澤 美保	文書・事務用品管理、経理等事務 科学技術教育（地区科学技術教育センター）業務 視聴覚ライブラリー関連業務	3
教 育 研究班	研究・研修	指導主事	(市) 矢澤 欣也	教育研究班総括 研修会の企画運営指導、教育研究	4
	研究・研修 科学技術教育	研究員 (科技セン専任所員)	(教) 植木 厚夫	研修会(理科、生活科、技術家庭科等)の企画運営指導 柏崎刈羽地区科学技術教育センター運営総括	5
	研究・研修	嘱託指導主事	(嘱) 栗田 明廣	研修会の運営・指導、教科書センター業務 (視聴覚ライブラリー関連業務)	6
	研究・研修 情報教育	情報教育主事	(派) 田 村 実	研修会(情報教育等)の企画運営指導 教育情報支援システム及び教育センターコンテンツ サーバの管理 ITC活用の支援	7
	科学技術教育	研究助手	(非) 今井 芳和	科学技術教育（柏崎刈羽地区科学技術教育セン ター）業務、資料収集、文書	8
教 育 相談班	教育相談	係 長 カウンセラー	(市) 小 林 東	教育相談班総括、面接相談・専門指導、電話相談 教育相談研修会の企画運営指導	9
		主 査	(市) 長谷川裕美	就学指導（就学前、小中学校）、相談業務 関係機関との連携	10
		相談員	(嘱) 本間 良子	相談業務（面接、訪問、電話等）	11
		相談員	(嘱) 栗 脇 瞳	相談業務（面接、訪問、電話等）	12
		嘱託指導主事 相談員	(嘱) 笠木 典子	研修会等の企画運営指導、学校との連携 相談業務（面接、訪問、電話等）	13
		嘱託指導主事 相談員	(嘱) 寺瀬富美子	研修会等の企画運営指導、学校との連携 相談業務（面接、訪問、電話等）	14
		相談員	(嘱) 長谷川 大	相談業務（面接、訪問、電話等）	15
	ふれあい ルーム (適応指導 教室)	嘱託指導主事 指導員	(嘱) 矢嶋 信昭	研修会等の企画運営指導、学校との連携 適応指導教室の企画運営（指導、相談）	16
		指導員	(嘱) 池田恵里子	適応指導	17
		指導員	(嘱) 寺澤 朋法	適応指導	18

注 (市):市職員、(教):教職員、(嘱):嘱託員、(非):非常勤職員、(派):派遣職員 ・勤務年数はH21年度末

平成 21 年度 青少年育成センター事業方針

1. 基本方針

柏崎市青少年育成センター設置条例に基づき、関係機関・団体と連携しながら、育成活動・啓発活動・環境浄化活動等を通して青少年の健全育成を図る。

2. 施策

(1) 高校生の下校時に育成活動をし、高校生の健全育成を図る。

各高校、柏崎警察署、柏崎駅と連携し下校時に柏崎駅で育成活動をし、その成果と課題を関係機関と共有して高校生の健全育成を図る。

(2) 有害図書自動販売機を減らす・無くす住民運動の基盤づくりをする。

有害図書自動販売機の立入調査と設置業者への指導を徹底するとともに、その成果と課題を市民に伝えて自販機を減らす・無くす住民運動の基盤づくりをする。

(3) 小中学校の下校時に育成活動をし、児童生徒の安全・安心確保を図る。

地域や学校の要請に応じて児童生徒の下校時に育成活動をするとともに、その成果と課題を関係機関に伝えて児童生徒の安全・安心確保を図る。

(4) 地域への啓発活動を工夫し、青少年を守り、育てる住民運動の基盤づくりをする。

魅力ある育成活動をし、地域との連携を密にした啓発活動を工夫

(5) 情報センターとしての機能を強化する。

情報の収集と提供を工夫し、情報センターとしての機能を強化

(6) 関係機関・団体と連携し、指導性を発揮する。

関係機関・団体と整合性ある連絡・調整をして指導性を発揮



平成 21 年度 青少年育成センター職務分担表

平成 21 年 4 月 1 日現在

役 職 名	氏 名	担当職務
所 長 (兼：学校教育課長)	廣 川 正 文	総 括
副 所 長 (市)	根 立 茂	渉外・企画・人事・庁舎管理・予算関係事務
指導員 (嘱)	阿 部 博	育成業務総括（実施計画・活動実績・資料収集等・育成委員会・たより・座談会等） 育成委員研修業務 運営委員会等・庶務 自販機立入調査
	斎 藤 信	社会環境浄化業務 市民会議等関係機関関連業務 県等関係機関関連業務（連絡調整） 庶務一般

() 内の説明・(市) は市職員、(嘱) は嘱託員を示す。

柏崎市立青少年育成センター

〒945-0833 柏崎市若葉町 2 番 31 号 TEL 20-7601 Fax 23-4610

メール ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp



おれのご挨拶

ますますの利活用を

山本 甚一（前教育センター所長）

学校では、教職員の皆様のご努力により、子どもたちの元気な素晴らしい活躍を発信し、教育による復興を力強く推進し続けてきました。また、学習指導要領等の改訂に伴い、次年度以降の方向付けや具体的な計画作成等具体化も進んでいることと思います。これらに、当センターも、教職員研修と教育相談を核に支援に努めてきました。お陰様で、2万人を超える学校関係者や児童生徒、市民の皆様方のご利用をいただくことができましたことに深く感謝申し上げます。育センターも「新しい教育 柏崎からの発信」に向けてバージョンアップを図っていきます。今後の益々の利活用をお願いし、退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



涌井 昭夫（前育成センター所長）

柏崎市の育成委員会の活動は、県内二十市の中でも抜きん出ていると思います。子どもたちの安心安全を含めた健全育成のために、寝食を忘れた活動には、頭の下がる思いです。特に、高校生の育成活動は、柏崎の次代を担う人材育成という面で、速攻性とボディブローのような持続性を兼ね備えた取組です。

こうした中、センター長とは名ばかりで、副所長さんや指導員さん、育成委員の皆さんに「おんぶにだっこ」状態であったことを深く反省しています。

その一方で、育成委員の皆さんを含めて、多くの人と出会えたことは、自分にとって大変幸せなことでした。子どもたちの育成という点では、「教員」としてプロのはずでしたが、様々な活動を通して多くのことを学ばせていただきました。心から感謝しています。

柏崎を離れるため、皆さんとお会いする機会はもうないかもしれませんが、育成センターの活動が益々充実することを祈念しています。ありがとうございました。

お世話になりました

滝澤 富士男（前教育相談班・学校訪問相談員）

学校訪問の際はご高配を賜り、つつがなく職務を無事果たせましたことにまずもって感謝申し上げます。

子どもたちの諸課題を全て解決することは不可能であり、今できる対処療法と将来を見据えた長期の（あるいは短期の）具体的支援を全校体制で行うことが必要と思います。そのためには、管理職、生徒指導・適応指導・教育相談担当等のリーダーシップが求められます。教育センターの研修講座内容をご覧になられ、担当として必要な知識・理解、技能向上のために是非研修を受講していただきたいと思います。

最後に、学校訪問の対応をだいぶ改善してもらいました。新年度も少しでも各学校のニーズに添えるよう、また教育相談班全体で対応できるよう改善しております。今までと同様相談の窓口として学校訪問担当をよろしくお願いいたします。

「出会いが宝。感謝の気持ちを皆さまに…」

大島 美和（前教育相談班・ふれあいルーム指導員）

6年間、大変お世話になりました。これまで、未熟で至らない私をあたたく支えご指導下さったセンター職員の皆さん、学校現場、外部講師の先生方は、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

ふれあいルームでは、かけがいのないたくさんの出会いに恵まれ、何より得がたい経験をしてきた、かけがいのない多くの通級生たちと共に過ごし泣き笑いしてきた日々のすべてが宝物となりました。子ども達から分けてもらった、たくさんの元気や優しさやあたたくさが、私自身を励まし成長させてくれたんだなあと、改めて思い感謝している今日この頃です。

ご縁あって出会ったすべての方々のご健康とお幸せを心よりお祈り致します。

本当にありがとうございました！！

四年間を振り返って

藤田 進（前科学技術教育班・嘱託員）

教育センターに勤務することになり、初めて義務教育関係者の勤務の一部をかいま見ることができた。とにかく忙しそうである。借用した器具や薬品が期日までに返還されることは珍しい。ということは、子ども達も時間に追われているのだろう。「ゆとり」教育が始まって間がないが、学習指導要領の改訂で今まで以上に多忙になるのだろうか。教師にこそ「ゆとり」をもった活動が必要であるように感じます。

科学技術教育班の諸行事を通して子ども達や保護者と接することで、貴重な体験や経験ができたことは大きな喜びであった。願わくは、旧理科センターがこれからも永く続くことを期待しております。四年間ありがとうございました。

センターを去るにあたって

吉田 美保子（前科学技術教育班・嘱託員）

お世話になった6年半。私はとても貴重な体験をさせていただきました。科学班の一員として、自然を感じ、星空に宇宙を学び、科学の祭典では日々の生活の中にある小さな「なんでだろう」を身近な材料で再現し、子どもたちの輝く真剣なまなざしに感動しました。

先生方の研修に対する情熱は常に子どもたちに向けられていて、「こんな勉強出来たら楽しいだろうな」と思っていました。

今小学校に勤めさせていただき子どもたちと共に笑い、泣きしながら全力で過ごしています。皆様本当にお世話になりました。ありがとうございました。

驚きと感動の理科センター

小黒 睦（前科学技術教育班・嘱託員）

私は元々栃木県出身の人間です。そんな私にとって理科センターの存在は、驚きと感動でした。というのも、理科センターというのは新潟県にしかない特有の施設であって、身近な場所で専門的な研修を行ってくれる、何ともありがたい施設ということが分かったからです。大学では社会を専攻していた私にとって、理科センターに勤めさせていただいたことは、理科の楽しさ、面白さを感じる良い機会となりました。文系専攻の先生方、理科専門の先生方にとっても、胸が躍るような実験の数々や具体的な指導法などを学べる理科センターは、自分を磨くことができる場所であると思います。是非、研修会にお越しいただけたら幸いです。短い期間でしたが、どうもありがとうございました。

転入のご挨拶

よろしくお願いいたします

廣川 正文（青少年育成センター所長）

この4月に、青少年育成センター所長を拝命いたしました。春の交通安全運動の期間ということもあるのですが、たくさんの人たちが通学する子どもたちの様子を見守ってくださっています。にこやかにあいさつを交わし合う様子を見ながら、何とも言えないほのぼのとした気持ちで通勤しています。これまでも、センターで行う育成活動、啓発活動、環境浄化活動などに、関係機関・団体、育成委員の皆様はじめ、非常にたくさんの方々からご協力いただいております。本当にありがとうございます。今全国各地で様々な教育問題や子どもたちを巻き込んだ痛ましい事件や事故が起きています。この様な時だからなおのこと、平成14年度から始まっている「柏崎の教育3・3・3運動」を更に推進していく必要があると思います。子どもたちが心身ともに健やかに成長するよう、学校・家庭・地域で大人も一緒になって取り組んでいこうではありませんか。

よろしくお願いいたします

栗田 明廣（教育研究班・嘱託指導主事）

教育研究班でお世話になります栗田明廣です。

これまでの生活から心機一転、日々新しい気持ちで勤めております。ここに来て、改めて気付いたことがいくつかあります。柏崎市立教育センターでは質の高い研究講座が多く計画されていることも、その一つです。

各学校でご多忙の中、ご都合をつけて参加いただいた人に、「参加してよかった」「次の授業でやってみよう」「また他の講座も参加してみよう」と満足して帰ってもらえるように、非力ではありますが精一杯努めてまいります。

何とぞよろしくお願いいたします。

笠木 典子（教育相談班・嘱託指導主事、相談員）

はじめまして。この4月から新採用でお世話になっております。

柏崎市での勤務は17年ぶりです。柏崎市のよさや相談体制の充実を感じているところです。相談体制がスムーズに機能し、健やかに子どもたちが育つための見えない力になりたいと考えています。

めまぐるしく変化する環境の中で一生懸命に生きている子どもたち・保護者・教職員の皆様方のどんな力になれるのか未知数ですが、心を傾け精一杯携わっていきたいと考えております。今年度から学校訪問のほか、家庭訪問相談業務も加わりました。

どうぞ、お気軽に声を掛けてください。そして、よろしくお願いいたします。

池田恵里子（教育相談班・指導員）

4月よりふれあいルーム指導員としてお世話になっています。

自分に自信が持てず、人との関係づくりをあきらめかけてしまっている子供たちが、自信を持って自分の人生を生きている姿を思い描きながら、私にできる精一杯の支援をおこなっていきたいと思っています。

今は、毎日通級してくる子供たちが少なく、活気に欠ける「ふれあいルーム」ですが、私自身も楽しみながら日々を過ごすことから始めています。

子供たちが学校復帰を実現するにあたり、学校側との連携が必要になってきます。どうぞ、ご協力をお願いします。お世話になります。

長谷川裕美（教育相談班・主査）

今年度より教育センターでお世話になります、長谷川裕美です。新しい環境の中での生活が始まることとなり、期待と不安の気持ちで迎えた4月でしたが、ぽかぽか陽気の中で花を開いたセンター脇の桜に毎日癒されながら、気持ちよく出勤することができました。

春、新学期を迎えた子どもたちやお家の方々も、多かれ少なかれ環境の変化にとまどい、いろいろなお気持ちで過ごしていらっしゃることと思います。微力ではありますが、電話相談や就学相談、いろいろ体験グループ（ソーシャルスキル・トレーニング）での活動を通して、子どもたちの気持ちに寄り添い、そしてまた、子どもたちの豊かな成長のお手伝いできればと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

今井 芳和（教育研究班・研究助手）

今年度より教育センターで研究助手としてお世話になっています、今井芳和と申します。先日、大学を卒業し、この春から社会人の仲間入りをしました。大学では人文学部に在籍していたので理系分野に関しては数年ぶりに触れることとなりました。

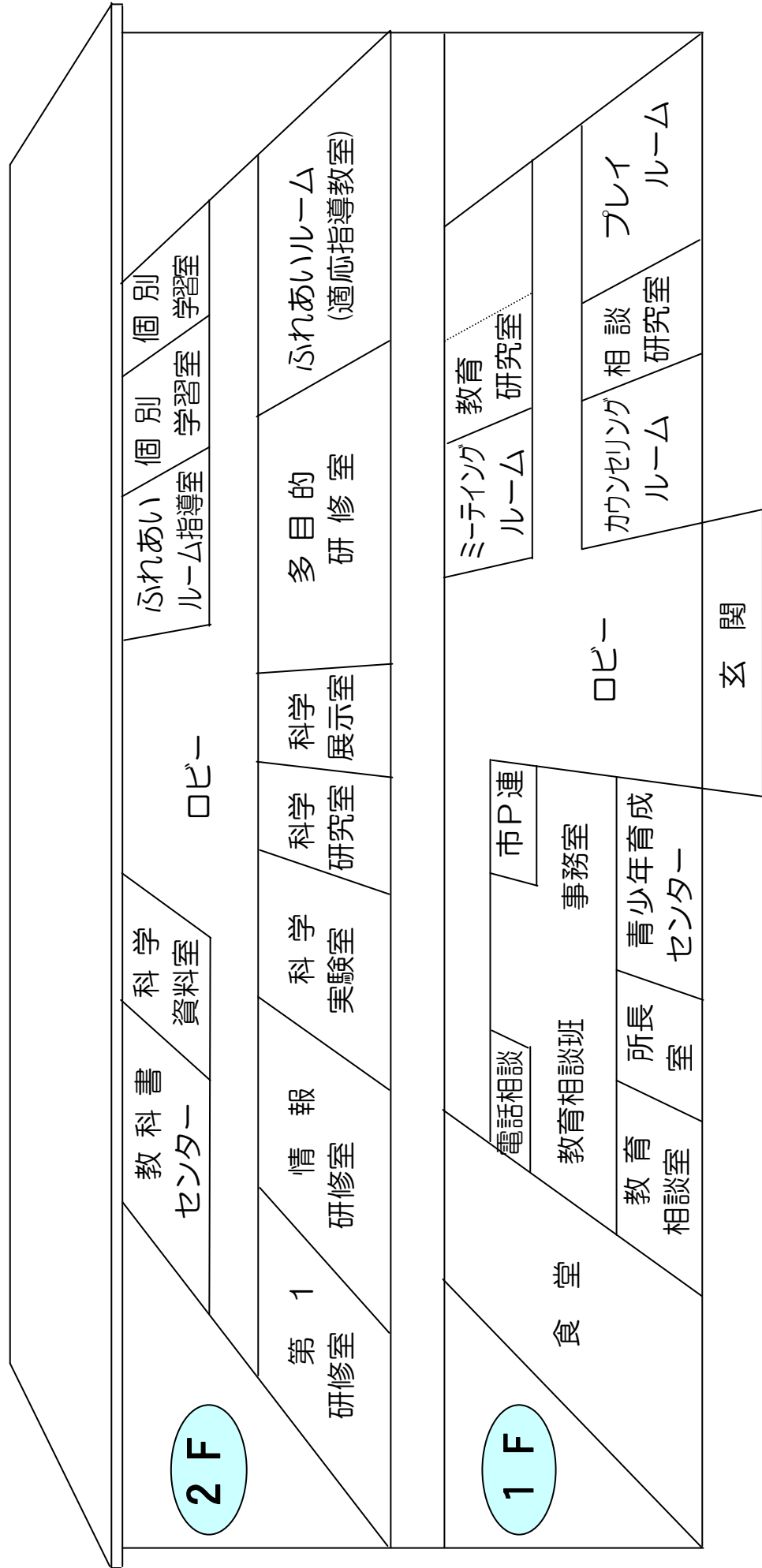
社会人一年目で右も左もわからないような状態ですが、ひとつひとつしっかりと仕事を覚え、一日でも早く皆さんのお役に立てるようになるため、精一杯精進していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



教育センターの施設

平成 21 年 4 月現在

施設配置図



No.90	平成 21 年 4 月 27 日発行	柏崎市立教育センター	945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31 TEL:0257-23-4591 FAX:0257-23-4610
-------	--------------------	------------	--

教育活動の充実に向けて、強力に支援します！！

新年度がスタートしました。各学校でも今年度の教育活動の充実に向けて、さまざまな取組を始められるのではないかと思います。教育研究班では、新学習指導要領の移行などを踏まえながら、学校現場のニーズにいち早く対応し、充実した教育活動の支援ができるよう、昨年度以上に様々な活動を展開していく予定です。「研修講座の一層の充実」と「有益な教育情報の提供」を 2 つの柱に、みなさまの学校の教育活動をサポートします。

平成 21 年度もよろしくお願いいたします。



研修講座の一層の充実

今年度の実施予定講座数は、全部で 120 講座です。

教職員の皆さんにとって主体的に参加することができ、充実した研修となるよう、今日的な教育課題の内容や県内外からの優れた講師陣による講座を多数予定しています。資質、指導力の向上のために大いに活用してほしいと思います。

今年度予定の講座一覧は、次の通りです。

番号	教科・領域	対象	月 日	講座名	講師・指導者
1	国語	小・中	11/10	国語教科指導法1	上越教育大学 佐藤 佐敏
2	国語	小・中	10/15	国語教科指導法2	柏崎市教委 関原 るみ子
3	国語	小	5/20	デジタル教科書	教育センター 田村 実
4	社会	小	9/16	社会科教材研究	中越教育事務所 若林 勝
5	社会	小・中	8/6	市内文化財巡り	柏崎市文化振興課 池嶋 貴文
6	算数・数学	小・中	6/24	示範授業	筑波大附属小学校 山本 良和
7	算数・数学	小・中	9/15	算数科授業改善講座	上越教育大学 中野 博幸
8	算数・数学	中	4/30	数学教材研究Ⅰ	教育センター 矢沢 欣也
9	算数・数学	中	11/18	数学教材研究Ⅱ	教育センター 矢沢 欣也
10	理科	小	8/10	小学校3学年「風のはたらき・ゴムのはたらき」	教育センター 植木 厚夫
11	理科	小	9/8	小学校3学年「光であそぼう」	教育センター 植木 厚夫
12	理科	小	12/2	小学校3学年「じしゃくのひみつ」	教育センター 植木 厚夫
13	理科	小	9/30	小学校4学年「水の3つのすがた」	教育センター 植木 厚夫
14	理科	小	10/22	小学校4学年「もののかさど温度」	教育センター 植木 厚夫
15	理科	小	11/26	小学校4学年「人の体のつくりと運動」	教育センター 植木 厚夫
16	理科	小	2/2	小学校4学年「もののあたたまりかた」	教育センター 植木 厚夫
17	理科	小	5/28	小学校5学年「魚や人のたんじょう」	教育センター 植木 厚夫

番号	教科・領域	対象	月 日	講座名	講師・指導者
18	理科	小	8/5	小学校5学年「おもりのふれかた」	教育センター 植木 厚夫
19	理科	小	9/15	小学校5学年「もののとけかた」	教育センター 植木 厚夫
20	理科	小	1/5	小学校5学年「電流のはたらき」	教育センター 植木 厚夫
21	理科	小	8/21	小学校6学年「電流のはたらき」	教育センター 植木 厚夫
22	理科	小	8/21	小学校6学年「水よう液の性質」	教育センター 植木 厚夫
23	理科	中	5/21	1分野中1「身のまわりの現象」	教育センター 植木 厚夫
24	理科	中	6/23	1分野中3「エネルギー(＋イオン)」	教育センター 植木 厚夫
25	理科	中	7/30	1分野中2「化学変化と原子・分子」	教育センター 植木 厚夫
26	理科	中	8/18	面白・お役立ち地学実験	教育センター 植木 厚夫
27	理科	中	1/28	面白・お役立ち生物実験	教育センター 植木 厚夫
28	理科	小・中	7/25	小・中合同野外研修会「伊吹山の植物」	教育センター 植木 厚夫
29	理科	小・中	8/7	理科研修「地層(教育センター～聖ヶ鼻方面)」	教育センター 植木 厚夫
30	理科	小・中	8/7	理科研修「地層(椎谷方面)」	教育センター 植木 厚夫
31	理科	小・中	8/11	理科研修「天体観察の基礎」	教育センター 植木 厚夫
32	生活科・理科	小・中	4/23	生活科理科研修「学校周辺の植物」	教育センター 植木 厚夫
33	生活科・理科	小・中	6/9	生活科理科研修「紙すき」	教育センター 植木 厚夫
34	生活科・理科	小・中	11/19	生活科理科研修「おもしろ科学実験・おもちゃ作り」	教育センター 植木 厚夫
35	生活科	小	9/2	生活科教材研究「楽しいおもちゃ」	教育センター 栗田 明廣
36	音楽	小・中	7/3	歌唱実技講習	上越教育大学 上野 正人
37	音楽	小	8/10	マーチングバンド講座	バトントワリング協会 根津和則
38	図工・美術	小・中	調整中	児童画指導講座	南鯖石小学校 細井 一貞
39	保健体育	小・中	12/3	ニュースポーツ	生涯学習・体育課
40	技術・家庭	小・中	7/30	環境に配慮したくらし	(株)新野屋 新野 良子
41	技術・家庭	中	8/24	中学校技術科教材研究	上越市教委 藤田賢一郎
42	英語	小・中	調整中	小中連携英語教育	柏崎市教委 山本 睦子
43	小学校 外国語活動	小・中	8/3	小学校外国語活動	柏崎市教委 山本 睦子
44	道德教育	小・中	11月	道德授業研究	上越教育大学 林 泰成
45	道德教育	小・中	10/23	教科等における道德教育	中越教育事務所 若林 勝
46	特別活動	小・中	9/29	体験学習プログラム	国立山少年自然の家 中澤 正明
47	特別活動	小・中	7/17	学級集団づくり	上越教育大学 伊佐 貢一
48	教育相談	小・中	9/11	保護者への相談・対応	教育センター 小林 東
49	教育相談	小・中	7/14	不登校への支援	教育センター 小林 東
50	生徒指導	小・中	6/30	クレーム対応	第四銀行経営相談所 浅井 紀子
51	生徒指導	小・中	10/21	生徒指導事例検討Ⅰ	教育センター 矢沢 欣也
52	生徒指導	小・中	12/15	生徒指導事例検討Ⅱ	教育センター 矢沢 欣也
53	生徒指導	中	6/18	生徒指導事例検討Ⅲ	教育センター 矢沢 欣也
54	生徒指導	小・中	6/3	ケータイ・ネットのトラブルとその対応	妙高市教委 福保 雄成
55	同和教育	小・中	11月中旬	同和教育現地研修	柏崎市教委 吉田 淳一
56	進路指導	小・中	5/28	いきいきゲーム体験講座	(株)ウィル・シード 豊田 庄吾
57	進路指導	中	6/2	学校におけるキャリア教育	雄志中学校 田中 哲也
58	学校事務	小・中	7/27	学校事務研修1	調整中
59	学校事務	小・中	1/21	学校事務研修2	調整中
60	学校保健	小・中	12月上旬	性教育	京都大学 木原 雅子

番号	教科・領域	対象	月 日	講座名	講師・指導者
61	学校保健	小・中	11/17	保健指導教材研究	上米山小学校 石口 茂子
62	養護教諭	小・中	7/10	救急法	柏崎市消防本部
63	特別支援教育	小・中	5/26	発達障害児童生徒への支援	柏崎養護学校 上松 武
64	特別支援教育	小・中	8/18	WISC-Ⅲ入門	柏崎養護学校 水野 興司
65	特別支援教育	小・中	8/24	WISC-Ⅲ事例検討	柏崎養護学校 上松 武
66	学校経営	小・中	12/18	特別支援教育体制づくり	岡山大学 佐藤 暁
67	学校経営	小・中	9/25	人権同和教育	平林小学校 岩片 和義
68	学校経営	小・中	11/20	管理職・ミドルリーダーのためのICT活用講座	教育センター 中山 博迪
69	学校園連携	小・中	11/25	子どもの虐待防止について	子ども支援課 廣田多恵子
70	図書館教育	小・中	8/7	新学習指導要領と図書館教育	柏崎市教委 関原るみ子
71	文書事務	小・中	9/30	学校届出文書	柏崎市教委 吉田 淳一
72	教育論文	小・中	7/15	論文の書き方	教育センター 栗田 明廣
73	学校安全	小・中	8/4	AED実技講習Ⅰ	柏崎市消防本部
74	学校安全	小・中	8/5	AED実技講習Ⅱ	柏崎市消防本部
75	学校安全	小・中	8/7	AED実技講習Ⅲ	柏崎市消防本部
76	学校栄養職員	小・中	調整中	食育授業講座Ⅰ	柏崎市教委 池田 弘
77	学校栄養職員	小・中	調整中	食育授業講座Ⅱ	柏崎市教委 池田 弘
78	総合・授業構成	小・中	8/3	総合的な学習の時間における授業構成	田上小学校 有本久美子
79	総合・環境教育	小・中	7/31	環境教育実践プログラム	柏崎夢の森公園 遠藤 亮
80	総合・地域学習	小・中	7/29	海岸巡検	教育センター 矢沢 欣也
81	総合・地域学習	小・中	8/21	川での投網体験	鵜川改修事業促進対策協議会金子 錦弥
82	教育課程	小・中	12/1	田尻小学校研究発表会	
83	国語	小・中	11/26	松浜中学校研究発表会	
84	情報教育	小・中	8/6	情報モラル指導のポイント1(インターネットの利用に関する指導)	教育センター 田村 実
85	情報教育	小・中	8/10	情報モラル指導のポイント2(携帯電話の利用に関する指導)	教育センター 田村 実
86	情報教育	小・中	8/18	情報モラル指導のポイント3(家庭への啓発活動)	教育センター 田村 実
87	校務の情報化	小・中	7/30	ホームページ作成入門	教育センター 田村 実
88	校務の情報化	小・中	6/18	学校ホームページの管理(構成内容、まとめ方、更新手順、携帯電話用ページの作成)	教育センター 田村 実
89	校務の情報化	小・中	5/22	電子メール入門	教育センター 田村 実
90	校務の情報化	小・中	9/15	ネットワーク提供型コンテンツの活用(KENET,コンテンツサーバを含む)	教育センター 田村 実
91	校務の情報化	小・中	7/15	保健統計	教育センター 田村 実
92	校務の情報化	小・中	8/3	Word入門(使いやすい設定、文書作成の基本)	教育センター 田村 実
93	校務の情報化	小・中	8/4	Word活用1(基本的な表の作成とオートシェイプの活用)	教育センター 田村 実
94	校務の情報化	小・中	8/20	Word活用2(スタイルとテンプレート機能の活用)	教育センター 田村 実
95	校務の情報化	小・中	8/20	Word活用3(差込印刷と宛名印刷)	教育センター 田村 実

番号	教科・領域	対象	月 日	講座名	講師・指導者
96	校務の情報化	小・中	9/25	Word活用4(指導案の効率的な作成)	教育センター 田村 実
97	校務の情報化	小・中	7/29	Excel入門(作表の基本と簡単な集計)	教育センター 田村 実
98	校務の情報化	小・中	7/29	Excel活用1(並べ替え、単純な抽出、計算式と基本的な関数)	教育センター 田村 実
99	校務の情報化	小・中	8/21	Excel活用2(条件判定、複雑な抽出、表引きと便利な関数)	教育センター 田村 実
100	校務の情報化	小・中	8/21	Excel活用3(アンケート集計とグラフ、Wordとの連携)	教育センター 田村 実
101	校務の情報化	小・中	11/13	Excel活用4(名簿の作成と管理)	教育センター 田村 実
102	校務の情報化	小・中	11/19	Excel活用5(年間予定表の作成)	教育センター 田村 実
103	校務の情報化	小・中	8/25	Excelマクロ入門1(自動記録、印刷制御、入力支援など)	教育センター 田村 実
104	校務の情報化	小・中	8/25	Excelマクロ入門2(分岐処理、繰返し処理、ユーザーフォームなど)	教育センター 田村 実
105	校務の情報化	小・中	7/16	PowerPointによるプレゼン作成入門	教育センター 田村 実
106	校務の情報化	小・中	7/31	画像編集入門	教育センター 田村 実
107	校務の情報化	小・中	7/31	画像編集中級	教育センター 田村 実
108	校務の情報化	小・中	12/24	デジタルビデオ編集入門	教育センター 田村 実
109	校務の情報化	小・中	2/17	デジタルアルバム作成入門	教育センター 田村 実
110	校務の情報化	小・中	6/12	プロジェクタの活用	教育センター 田村 実
111	校務の情報化	小・中	10/20	大型プリンタによる長尺印刷入門	教育センター 田村 実
112	校務の情報化	小・中	12/8	記録型CD・DVDの活用	教育センター 田村 実
113	セキュリティ関連	小・中	5/27	システム管理者のためのセキュリティポリシーと設備管理のポイント	教育センター 田村 実
114	セキュリティ関連	小・中	5/14	個人所有PCに必要なセキュリティ対策入門	教育センター 田村 実
115	セキュリティ関連	小・中	5/8	USBメモリ型暗号化キーの使い方入門	教育センター 田村 実
116	情報教育・校務の情報化	小・中	6/2	基礎から学ぶICT活用①(オリエンテーション)	教育センター 田村 実
117	情報教育・校務の情報化	小・中	7/9	基礎から学ぶICT活用②(スクーリング1)	教育センター 田村 実
118	情報教育・校務の情報化	小・中	10/21	基礎から学ぶICT活用③(スクーリング2)	教育センター 田村 実
119	情報教育・校務の情報化	小・中	11/27	基礎から学ぶICT活用④(スクーリング3)	教育センター 田村 実
120	情報教育・校務の情報化	小・中	1/26	基礎から学ぶICT活用⑤(スクーリング4)	教育センター 田村 実

研修講座につきまして、ご意見・ご要望・ご質問などがありましたら、下記までご連絡ください。



担当：教育センター指導主事 矢沢 欣也
〒945-0833
新潟県柏崎市若葉町 2-31
TEL：0257-23-4591 FAX:0257-23-1168
E-mail：k10830-yazawa@city.kashiwazaki.niigata.jp

■ ■ ■ 教育情報支援システム情報 ■ ■ ■

新規登録教材

平成 20 年度に作成した「情報モラル教育柏崎市モデルカリキュラム」についての資料を、教育情報支援システムおよび教育センターコンテンツサーバに掲載しました。後日、冊子が先生方に配布される予定ですので、併せて活用して頂きたいと思います。

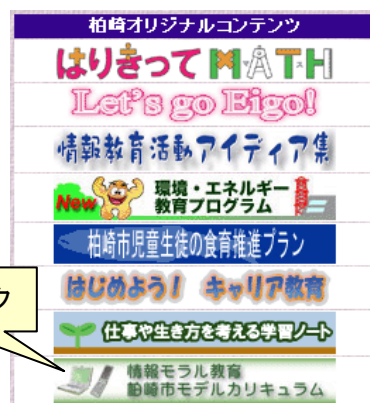
☞ 柏崎市教育情報支援システムはこちら

<http://kedu.kenet.ed.jp/>

☞ 教育センターコンテンツサーバはこちら

<http://172.17.106.10/> (学校からのみアクセス可)

ここをクリック



■ ■ ■ 情報関連研修講座情報 ■ ■ ■

今年度の情報関連研修講座について

今年度も「情報教育」「校務の情報化」などを中心に 33 講座 37 回を実施する予定です。昨年度からの主な変更点を含めて、基本的な講座の構成をご紹介します。

- (1) 各講座はアクションプランで定義されている「教職員の目標スキル」に対応した内容を中心に設定しています。H21 年度版の「教職員の目標スキルと対応する講習会」を PDF 形式で用意してありますので（柏崎市教育情報支援システムのトップページ「教育委員会から」の欄）、各自で現状をチェックし、不足していると思われるスキルに対応した講座を受講するようにしてください。
- (2) 情報教育関連の講座は、「情報モラル指導のポイント 1（インターネットの利用に関する指導）」「情報モラル指導のポイント 2（携帯電話の利用に関する指導）」「情報モラル指導のポイント 3（家庭への啓発活動）」という 3 つの講座を、新たに実施することにしました。これらの講座については、柏崎市刈羽郡学校教育研究会の情報教育研究部の先生方にご協力いただき、研修の内容や進め方、実践へのアイデアなどを事前に検討していただく予定です。
- (3) H19 年度から始めた「基礎から学ぶ ICT 活用（5 回コース）」を引き続き実施します。日常の校務における活用、授業における活用、児童生徒へ指導など幅広い視点から ICT の活用をイメージして頂けるようになることが目標です。第 1 回目のオリエンテーションで参加者の苦手な部分を分析し、電子メール・電話・訪問支援などを交えながら年間を通してサポートする講座です。

6/ 2(火)	基礎から学ぶ ICT 活用①	オリエンテーション
7/ 9(木)	基礎から学ぶ ICT 活用②	スクーリング 1
10/21(水)	基礎から学ぶ ICT 活用③	スクーリング 2
11/27(金)	基礎から学ぶ ICT 活用④	スクーリング 3
1/26(火)	基礎から学ぶ ICT 活用⑤	スクーリング 4



- (4) 今年度は公用 PC の一人一台環境が実現する予定です。現段階では詳細が決定していませんので、情報関連講座の内容も昨年に準じて構成しておりますが、PC の導入に伴って講座の構成や内容が変更になる場合があります。

- (5) 情報関連講座については毎年、実施日の数日以内に使用したテキストや演習用のデータを教育



情報支援システムの「講習会テキスト」に登録しています。「参加しなかったけれど都合が付かなかった」、「この講座はどんなことを扱っているの?」「講習会で習ったことを復習してみたい」という場合は、「講習会テキスト」のページにアクセスしてみてください。

■ ■ ■ セキュリティ情報 ■ ■ ■

📁 セキュリティホール情報

マイクロソフトより、4月15日付で4月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が下記のように公開されました。まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急Windows Updateなどを実施していただくをお願いします。なお、ご利用の環境によっては以下の更新以外にも、別の更新がリストアップされる場合があります。また、一旦更新プログラムが提供された後で再度問題が見つかり、予告なく新たな更新が提供される場合もありますので、「自動更新機能をONにする」、「定期的に更新をチェックする」などして、随時提供される更新が速やかに適用されるようにしてください。

No.	更新の名称	脆弱性等の情報	対象	更新先	深刻度
1	MS09-009 Excel の重要な更新	Microsoft Office Excel の脆弱性により、リモートでコードが実行される (959070)	Excel 2000,2002(XP), 2003,2007 など		
2	MS09-010 Windows および Office の重要な更新	ワードパッドおよび Office テキストコンバーターの脆弱性により、リモートでコードが実行される (960477)	Windows 2000,XP, 2003 Server Word 2000, 2002(XP)	 	
3	MS09-011 Windows の重要な更新	Microsoft DirectShow の脆弱性により、リモートでコードが実行される (961373)	Windows 2000, XP, 2003 Server		
4	MS09-012 Windows の重要な更新	Windows の脆弱性により、特権が昇格される (959454)	Windows 2000, XP, Vista,2003 Server, 2008 Server		
5	MS09-013 Windows の重要な更新	Windows HTTP サービスの脆弱性により、リモートでコードが実行される (960803)	Windows 2000, XP, Vista,2003 Server, 2008 Server		
6	MS09-014 Internet Explorer の重要な更新	Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム (963027)	IE5.01, 6, 7		
7	MS09-015 Windows の重要な更新	Search Path の複合的脅威の脆弱性により、特権が昇格される (959426)	Windows 2000, XP, Vista,2003 Server, 2008 Server		
8	MS09-016 ISA Server の重要な更新	Microsoft ISA Server および Forefront Threat Management Gateway (Medium Business Edition) の脆弱性により、サービス拒否が起こる (961759)	企業向け製品が対象		

 は Windows Update または Microsoft Update,  は Office Update から更新を実行します。

なお、Office が 2002(XP)以降なら Microsoft Update を利用すると、まとめて実行することができます。

注意 **警告** **重要** **緊急** は右側ほど深刻度が高く、緊急の対応を要します。



(柏崎刈羽地区科学技術教育センターだより)

Tel. 0257-20-0212

柏崎(Kashiwazaki)刈羽(Kariwa)の科学技術教育(Kagakugijyutsu Kyouiku)を振興するため、
科学技術教育班の活動(プロジェクト)を紹介するお便りの名前をプロジェクトK(Kはそれぞれの頭文字)と名づけました。

平成21年度も、よろしくお願いたします。理科を教えることが大好きな先生方がさらにさらに増えることを期待して、研修や講習、または出前でのお手伝いを行って参ります。

また、柏崎・刈羽地区に理科好きな子どもたちが増えるよう、科学の祭典や自然体験の機会を充実させ、要請に応じて学校にもいつでも出向きます。今年度もお気軽にご活用下さい。

○先生方にご案内する講座

教科・領域	対象	月日	講座名
理科	小	8/10	小学校3学年「風のはたらき・ゴムのはたらき」
理科	小	9/8	小学校3学年「光であそぼう」
理科	小	12/2	小学校3学年「じしゃくのひみつ」
理科	小	9/30	小学校4学年「水の3つのすがた」
理科	小	10/22	小学校4学年「もののかさど温度」
理科	小	11/26	小学校4学年「人の体のつくりと運動」
理科	小	2/2	小学校4学年「もののあたたまりかた」
理科	小	5/28	小学校5学年「魚や人のたんじょう」
理科	小	8/5	小学校5学年「おもりのふれかた」
理科	小	9/15	小学校5学年「もののとけかた」
理科	小	1/5	小学校5学年「電流のはたらき」
理科	小	8/21	小学校6学年「電流のはたらき」
理科	小	8/21	小学校6学年「水よう液の性質」
理科	中	5/21	1分野中1「身のまわりの現象」
理科	中	6/23	1分野中3「エネルギー(＋イオン)」
理科	中	7/30	1分野中2「化学変化と原子・分子」
理科	中	8/18	面白・お役立ち地学実験
理科	中	1/28	面白・お役立ち生物実験
理科	小・中	7/25～26	小・中合同野外研修会「伊吹山の植物」
理科	小・中	8/7	理科研修「地層(教育センター～聖ヶ鼻方面)」
理科	小・中	8/7	理科研修「地層(椎谷方面)」
理科	小・中	8/11	理科研修「天体観察の基礎」
生活科・理科	小・中	4/23	生活科理科研修「学校周辺の植物」
生活科・理科	小・中	6/9	生活科理科研修「紙すき」
生活科・理科	小・中	11/19	生活科理科研修「おもしろ科学実験・おもちゃ作り」
生活科	小	9/2	生活科教材研究「楽しいおもちゃ」

○**県立教育センター・上越地区理科教育センター研究協議会・上越科学技術教育研究会等との共催事業**

- ① 小学校3年目教員悉皆研修(物理・化学・生物・地学)
- ② 初任者悉皆研修
- ③ 実験・観察融合型デジタル教材活用共同研究
- ④ 柏崎・糸魚川・上越・妙高地区対象教員研修(教職員理科研究発表会, 理科講演会, 自然観察会 など)

○**先生方, 子どもたち, 一般の方にご案内する事業等**

事業名	内 容	期 日
学 校 別 研 修 会	要請による研修会(理科指導・野外観察・科学クラブ等)	通 年
自 然 に 親 し む 日 (子ども・教職員・一般が対象)	「春の植物」:夢の森公園	4/11(土)
	「磯の生物」:鯨波海岸	5/9(土)
	「初夏の植物」:夢の森公園	6/13(土)
	「昆虫」:西山自然体験交流施設 ゆうぎ	7/4(土)
標 本 作 製 相 談 会	生物標本の同定会:ソフィアセンター	8/22(土)
星 空 観 察 会 (子ども・教職員・および一般が対象)	「春の星空」:教育センター	5/1(金)
	「夏の星空」:教育センター	8/12(水)
	「秋の星空」:教育センター	11/6(金)
青 少 年 の た め の 科 学 の 祭 典	小・中学生・教職員・一般を対象に科学の実験体験 (教職員のブース運営により, おもしろ実験の研修)	6/6(土)
		11/21(土)
第44回児童・生徒科学研究発表会	児童・生徒の科学研究発表会	10/1(木)
第44回児童・生徒科学作品展	児童・生徒の作品(植物, 昆虫, 貝, 発明工夫など)の展示, 表彰	9/12(土)~9/23(水) 表彰 9/24(木)
生 物 標 本 参 考 作 品 展	参考生物標本や優秀作品, 標本作製法等の展示	8/1(土)~8/15(土)
植 物 ス ケ ッ チ ・ 写 真 展	参考となる植物スケッチや植物写真の展示	年度末~年度初め
上越地区セン合同野外研修会	里山の木本・草本についての研修	5/16(土)
わたくしたちの科学研究	柏崎刈羽地区科学研究発表会のまとめ	3月配布
地 域 素 材 開 発	地域素材開発と教材化	通 年
授 業 支 援	要請による理科の授業支援	通 年
理 科 相 談 支 援	理科の指導法相談・指導案検討・教材作成相談・ および理科に関する問い合わせ	通 年
物 品 の 貸 出	観察・実験機器, 図書及び資料の貸出	通 年

☆ **研修会や講習会について**

◎ **理科授業の教材や単元の構成について知りたい**

- 学校研総会で配られる専門研修講座一覧を見て, 申し込む。(年度始め)
- 年度途中でも, 科学担当へ FAX で直接申し込むこともできます。(FAX 0257-20-0205)

◎ **地域の自然を学びたい, 地域素材を教材化したい**

- 「自然に親しむ日」や「星空観察会」にご参加ください。
各家庭に配布するイベントの案内は, 先生方の研修会と合同で開催しています。
科学担当に電話で直接申し込んでください。(TEL 0257-20-0212)
- 要請に応じて, 自然観察会(植物, 地質, 星空など)を開催することも可能です。

◎ **学校に来てほしい**

- 教職員研修・科学クラブ・TTなどのゲストティーチャーとして, 学校に伺います。

☆ **教材の貸出について**

◎ **理科センターの備品や手作りの教材などを貸し出します。**

電話でのお問い合わせ(予約) → 原則, 1週間の貸出(次の予約が無ければ, 電話1本で更新可能です。)

☆ **理科相談支援**

- ◎ **理科の指導法や教材作成などについて, 困ったときはいつでもお尋ね下さい。
授業研究のお手伝いもさせていただきます。**

どんな内容でも, お気軽にお問い合わせ下さい。 TEL 0257-20-0212 (FAX 0257-20-0205)

心の窓 (教育相談班だより)

No 1 1 6

柏崎市立教育センター 〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号 TEL(代表) 23-4591
(Fax) 23-4610

新年度スタートにあたって

うらかな陽射し、満開の桜、新入生の元気な声。

それぞれの学校でも新学期を迎え、忙しくお過ごしのことと存じます。教育センター教育相談班では、21年度、組織・体制および職名の一部を見直し、カウンセリングルーム、ふれあいルーム(適応指導教室)、訪問相談、の3つの柱を軸に相談活動を進めていくことになりました。大きな変更点は以下の通りです。

- ① 毎年増加傾向にあったカウンセリング件数に対応するため、カウンセリングを担当する「相談員」を3名に増やした。
- ② 学校訪問相談は、要請による学校訪問を主とすることとし、ふれあいルーム通級生やカウンセリングルーム来談者などの、ケースに即した連携を取りやすくした。
- ③ 市職員(正規・新採用)が教育相談班に配置され、就学指導委員会(就学相談)への協力を増強させた。

21年度も学校からの様々な依頼・要望に応えられるよう、役に立てるよう、職員一同、気持ちを新たにしています。いじめ、不登校、発達障害、子どものトラウマ、など、子どもの心の問題についてのご相談は教育センターの教育相談をどうぞご利用ください。

<転出・転入(退職・採用)職員のおしらせ>

退職:

- 大島美和(ふれあいルーム指導員)
- 滝澤富士男(学校訪問相談員)

採用:

- 長谷川裕美(市職<正>・主査)
- 笠木典子(相談員)
- 池田恵里子(ふれあいルーム指導員)

(教育相談係長 小林東)

柏崎市立教育センター

「相談班はこんな機能」



23-4591 (代表)

「専門的な相談を受けたい」「子どもの心の状態や行動・発達が心配」等の時は・・・

*** カウンセリングルーム ***



23-4591 (代表)



カウンセリングルーム 32-3397 (直通)

カウンセリングルームでは、市内に住む小中学生とその保護者、および教職員の方を対象に子どもたちに関するさまざまな相談をお受けしてします。面接相談は予約制です。

電話予約受付時間は、カウンセリングルーム 32-3397 (直通)・月曜～金曜日の 8 時 30 分～17 時です。なお、電話に出られない時は留守番電話になっています。「お名前」「ご用件」「電話番号」を入れてください。こちらから折り返しお電話をいたします。

また、カウンセリングルームに相談歴のある小中学生を対象に S S T (ソーシャルスキルトレーニング) を実施します。小学生は 3 グループ、中学生は 2 グループ実施予定です。

カウンセリングルーム・・・小林 東 係長 (臨床心理士)



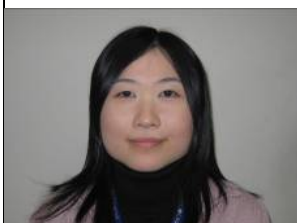
教育センター勤務がかなり長くなりましたが、私個人、マンネリに陥らないよう、変化に対応できるよう、気持ちを新たに務めていきたいと思っています。「チームにはリーダーが必要という安易な考えがあるが、それぞれが強い向上心を持っていれば、リーダーは必要ない。むしろ、そんなものはいらないとさえ思った。」(by イチロー)

カウンセリングルーム・・・本間 良子 相談員 (教育カウンセラー)



大変お世話になっております。カウンセリングルームの相談員として、4 年目になりました。出会いに感謝し、子どもたちや保護者の思いに寄り添いながら、皆さんが自信を持って前向きに過せるよう、お役に立ちたいと思います。今年度の安心いっぱい、笑顔いっぱいのカウンセリングルームにご期待ください。よろしくお願いいたします。

カウンセリングルーム・・・栗脇 瞳 相談員 (臨床心理士)



昨年度は、大変お世話になりました。早いもので教育センターでの勤務が、3 年目となります。皆様との出会いを大切にして、お子さん一人一人が、より安心してより元気に毎日を過ごせるためのサポーターとなれるよう、努めていきたいと思っています。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

カウンセリングルーム・・・長谷川 大 相談員 (臨床心理士)



教育センター3 年目になります。昨年度までは、主に家庭訪問相談員、ふれあいルームの指導補助員としてお手伝いさせていただきました。今年度からはカウンセリングルームの一員として、新たな気持ちで務めさせていただきたいと思っています。「明るく・楽しく・元気よく」子どもたちと一緒に成長していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

一人で悩まないで！匿名で相談を ***教育電話相談***

(平日のみ) 受付時間 9:00～17:00



22-4115

教育センターでは、教育電話相談を随時行っています。児童・生徒とその家庭におけるあらゆる相談について、匿名で応じています。保護者からの相談のほか、児童生徒本人からの相談も受けて

います。一人で悩まず、ぜひ、ご相談ください。お電話をお待ちしております。

電話相談・・・長谷川 裕美主査



今年度より教育センターでお世話になります。
柏崎市の未来を担う子どもたちが、心身ともにすこやかに成長していくことを願っています。また、お話を聞く中で、少しでもそのお手伝いできればと思っています。
どうぞよろしくお願いいたします。

ふれあいルームに来て 学校に行こう

ふれあいルーム

一人一人が、頑張っている「ふれあいルーム」にしたい。4月7日、8日に再入級確認の三者面談を行い、9日から今年度のふれあいルームがスタートします。子どもたちには自分なりの目標を持ちふれあいルームで有効な時間を過ごしてほしいと願っています。

学校との連携という点では、5月11日に学級担任連絡会を予定していますが、途中で入級した生徒の担任にもふれあいルームを参観していただき、共通理解を図っていきたいと考えています。また、通級状況報告やフィードバックシートの交換などを通して、その子にとってどんな援助が必要なのかをお互いで考えていきたいと思います。

ふれあい通級・・・矢嶋信昭指導員



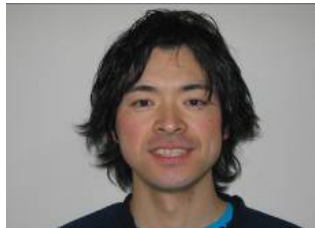
「ふれあいルームのフロアは、教室のフロアにつながっています。ふれあいルームは、教科学習や体験活動を通して学校への復帰を援助するところです。自分なりの目標を掲げその実現に向け努力しましょう。」を目指して、がんばります。今年もよろしくお願いします。

ふれあい通級・・・池田恵里子指導員



今年度より「ふれあいルーム」に勤務させていただくことになりました。
通級してくる子どもたちに、何かを与えるのではなく「同じ目線でいるうちにいつの間にか子どもたちが、良い方向へ向かっていた」というのが私の指導員としての目指す姿です。一緒に楽しみたいと思います。
お世話になります。

ふれあい通級・・・寺澤朋法指導員



春を迎えて、またふれあいルームが始まりました。子どもたちがめあてを持って楽しく充実した毎日が過ごせるように、将来に希望を持てるように、子どもたち、保護者、学校と共にステップアップして行きたいです。
今年度も通級生との出会いを楽しみにしています。

<教育相談班 5月の予定>

カウンセリングルーム

ふれあいルーム

8日（金）学級担任連絡会
14日（金）サイクリング（雨天順延）
28日（木）春の登山（雨天順延）

いろいろ体験グループ

（小学校A） 8日（金）16:00～17:00
（小学校C） 8日（金）16:30～17:30
（小学校B） 15日（金）16:30～17:30
（中学校1） 22日（金）18:30～20:00
（中学校2） 29日（金）18:30～20:00

お邪魔します！！ 共に語り 笑顔と安心を ＊訪問相談＊

＊学校訪問相談

今年度の定期訪問は小・中学校ともそれぞれ1回を予定しています。要請訪問・同道訪問も行います。（教育センターに関わっている子どもたちを重点的に対応）

訪問時の相談内容は

◎教育センターのふれあいルーム（適応指導教室）・カウンセリングルーム・家庭訪問相談などにつなげていくための相談や関係機関との連携のためのコンサルテーションなど

◎特別な支援を必要とする児童生徒・保護者への関わりや対応について

＊教育相談・生徒指導にかかわる相談

＊新採用、若手教師の悩み相談

が考えられますが、各学校の実情に応じて相談員をご活用ください。

＊家庭訪問相談

家庭訪問相談は、おもに不登校で家にひきこもりがちな児童生徒とその保護者を対象に支援を行っています。また、児童生徒の様子に応じて教育センター内の適応指導教室（ふれあいルーム）も利用しながら学校復帰に向けた対応をしています。

○次のような活動をしています

- ・ 家庭を訪問しての学習、遊び、相談
- ・ 屋外での自然・社会体験



申し込み方法

家庭訪問を希望する保護者が学校に申し込みます。学校は協議の上、「家庭訪問相談個票」を教育相談班に提出してください。

訪問相談・・・笠木 典子相談員



はじめまして。本年度、新採用として参りました。

柏崎地域での勤務は十数年ぶりです。学校や地域、児童・生徒と取り巻く環境の理解を深め、皆様方の力にもなりたいと考えております。聴く耳と、共に感じる心を大きく、そして、深くもち、共に一步前進することを願っています。

いつでも気軽に声を掛けてください。よろしくお願いします。

訪問相談・・・寺瀬 富美子相談員



2年目になりました。お世話になります。

従来の担任や特別支援の先生方のサポートに加えて養護教諭からの相談・要請も積極的に受けます。（一緒に悩むだけかもしれませんが・・・）

フットワークよくスクールサポートできるようがんばります。どうぞ気軽にお電話、お声を掛けてください。



育成センター通信

0816

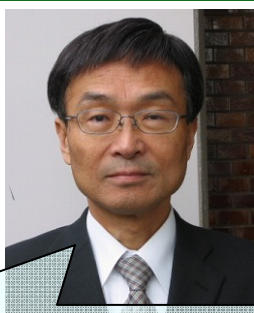
柏崎市青少年育成センター
〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号
TEL0257-20-7601 FAX0257-23-4610
ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

5月の予定

日	曜	こ と が ら	日	曜	こ と が ら
8	金	夜間育成活動（11班, 12班）	25	月	昼間育成活動（7班, 8班）
13	水	昼間育成活動（4班, 5班, 6班）			
19	火	市民会議第1回運営委員会			

新しい陣容でスタート！

～市青少年育成センターのスタッフ～



所長の**廣川正文**です。この度の人事異動で上越教育大学附属中学校より転入しました。職務は、センターの総括を担当し、学校教育課長を兼務します。



副所長の**根立 茂**です。2年目になります。職務は、渉外・企画・人事・庁舎管理・予算関係事務です。教育センター副所長を兼務します。



指導員の**齋藤 信**です。3年目になります。職務は、市民会議等関係機関関連業務・社会環境浄化業務・県等関係機関関連業務などです。



指導員の**阿部 博**です。2年目になります。職務は、育成業務総括・育成委員研修業務・運営委員会等・庶務・自販機立入調査などです。

市青少年育成センターの 事業概要

基本方針

柏崎市青少年育成センター設置条例に基づき、関係機関・団体と連携しながら育成活動、啓発活動、環境浄化活動等を通して青少年の健全育成を図る。

推進事項

育成活動

○青少年育成委員（70人）を委嘱し、街頭育成活動などにより非行の未然防止と早期発見に努めたり、青少年を大人の犯罪から守ったりして青少年の健全育成を図る。

- ・年間1人10回程度を目標に街頭育成活動
- ・市内小中高のPTA関係者による街頭育成活動(年間2回)・夜間育成活動(年間1回)
- ・各高校PTA関係者による街頭育成活動
- ・4月と9月、登校日に柏崎駅で高校生対象の下校育成活動
- ・中学校区単位の地区育成活動（年間3回程度）

社会環境浄化活動

○青少年を取り巻く社会環境の実態をつかんで有害環境の浄化に努めるとともに、看板やピンクビラ等の撤去活動、有害図書自販機の監視活動を強化する。

- ・社会環境実態調査に基づいた日常的な浄化活動、監視活動
- ・自動販売機、コンビニ店、書店、こども110番の家、小売店等を巡視
- ・ピンクビラの撤去

啓発活動

○情報媒体を活用し多様な情報を提供し、市民の青少年健全育成意識の高揚に努める。

- ・毎月、「育成センター通信」を発行、ホームページで発信
- ・「全国青少年健全育成強調月間」（7月、11月）に参加、市庁舎に懸垂幕設置、広報車による街宣活動、PRグッズの配布
- ・「中高生と大人の座談会」（8月）を開催
- ・育成座のスタンプで啓発

研修活動

○青少年健全育成関係職員並びに青少年育成委員の資質向上のため研修をする。また、積極的に関係機関・団体主催の研修・講習に参加し資質の向上に努める。

- ・「視察研修」及び「座談研修」の開催
- ・県青少年育成センター連絡協議会主催「青少年指導委員等研修会」に参加
- ・「青少年健全育成県民大会」に参加
- ・「わたしの主張」地区大会の運営に協力

H20年度 教育センター事業の参加・利用状況

	研 修 講 座 ・ 事 業 名		3月の 利用数	H20年度 利用合計数	H19年度 利用合計数	
教育 研究 班	専門研修講座　＊		0回	47回	40回	
			0人	1,328人	1,365人	
	共催研修、研修講座		0回	9回		
			0人	561人		
	学校の要請研修会		0回	0回	1回	
			0人	0人	1人	
	調査研究員会,教科研修員会		0回	10回	11回	
			0人	64人	46人	
	教育情報化研修講座　＊		0回	42回	41回	
			0人	411人	277人	
	情報教育主事の要請支援等		11回	180回	109回	
			72人	1,399人	1,017人	
その他の相談・利用・参加数		1回	3回	44回		
		1人	91人	54人		
教科書センター利用閲覧数		1人	323人	252人		
科学 技術 教育 班	理科研修講座　＊		0回	28回	16回	
			0人	344人	133人	
	学校等の要請研修		0回	17回	21回	
			0人	494人	791人	
	地域の自然研修・観察会		0回	11回	8回	
			0人	454人	367人	
	科学教育振興事業(科学の祭典・科学教室等)		0人	7,411人	4,600人	
	理科教育の相談・支援		18件	493件	263件	
	理科教材・物品の貸出		32件	285件	115件	
(教職員研修の合計)		0人	887人	462人		
教育 相談 班	カウンセリングルーム来室相談		新規相談件数	9件	238件	227件
			のべ相談件数	59件	806件	649件
	学校訪問相談		0回	90回	138回	
	家庭訪問相談		訪問対象者数	3人	38人	49人
			訪問のべ回数	7回	139回	17回
	電話相談		0件	18件	32件	
	ソーシャルスキルトレーニング		0回	45回	42回	
			0人	238人	218人	
	ふれあいルーム在籍人数		小学生	3人	22人	15人
			中学生	7人	156人	177人
	ふれあいルーム通級日数		15日	194日	192日	
	ふれあいルーム通級のべ人数		小学生	4人	86人	
			中学生	38人	1,243人	
ふれあいルーム学校復帰人数(部分復帰を含む)		0人	13人	16人		
視 聴 覚 ラ イ ブ ラ リ ー	16ミリフィルムの貸し出し		40本	187本	131本	
	ビデオテープ・DVDの貸し出し		22本	388本	369本	
	視聴覚機材の貸し出し		67台	838台	706台	
	編集,借用,相談等の来室者		96人	1,058人	929人	
	機器操作研修会		3人	77人	62人	
	親子映写会・児童クラブ映写会		0人	20人	100人	
教育団体， P T A， 市民等の利用			186人	2,347人	3,842人	
教育センター事業の参加・利用総数			655	21, 431	16,896	

平成21年度 柏崎市立教育センター 年間行事予定表

4 月			5 月			6 月		
1	水	辞令交付式 前期開始・学年始休業	1	金	科・春の星空観察会	1	月	
2	木		2	土		2	火	情・基礎から学ぶICT(1)
3	金		3	日	憲法記念日	3	水	研・キャリア教育 ふ・保護者面談
4	土		4	月	みどりの日	4	木	ふ・保護者面談
5	日	学年始休業終了日 植物スケッチ・写真展最終日	5	火	こどもの日	5	金	科学の祭典前日準備 ふ・保護者面談
6	月	始業式・入学式	6	水	振替休日	6	土	科学の祭典1
7	火	入学式(5小学校) ふ・通級開始日・再入級確認	7	木		7	日	
8	水	ふ・再入級確認	8	金	情・暗号化キーの使い方 相・S ST(小A・C) ふ・学担連絡会	8	月	相・大学院実習受入#1(～26 日)
9	木		9	土	科・磯の生物観察会(鯨波)	9	火	柏刈各種大会 科・生活科 紙漉
10	金		10	日		10	水	柏刈各種大会
11	土	科・春の植物観察会(夢の森 公園)	11	月	中越地区指導主事会議	11	木	ふ・笹だんご作り
12	日		12	火	初任者研修ガイダンス	12	金	情・プロジェクトの活用 相・SST(小学A・C)
13	月		13	水	研究主任研修会	13	土	科・初夏の植物観察会(夢の 森公園)
14	火		14	木	情・セキュリティ対策入門 ふ・サイクリング	14	日	
15	水	市教委召集校長会	15	金	相・SST(小B)	15	月	ふ・えんま市見学
16	木	柏刈学校研総会	16	土	上越地区合同野外研修会	16	火	柏刈水泳大会
17	金	ふ・徒歩遠足	17	日	科・上越地区合同野外研修 (夢の森)	17	水	
18	土		18	月		18	木	情・学校HPの管理
19	日		19	火	研・若手サポート事業発会式	19	金	相・SST(小B)
20	月		20	水	研・デジタル教科書	20	土	
21	火	科・理科主任会	21	木	科・1分野 身のまわりの現象	21	日	
22	水	全県指導主事会議 事務担当者会議	22	金	情・電子メール入門 相・SST(中①)	22	月	
23	木	科・生活科 学校周辺の植物	23	土		23	火	研・算数示範授業(未定) 科・1分野 エネルギー
24	金	ふ・春を楽しむ会 ふ・保護者会	24	日		24	水	研・算数示範授業(未定)
25	土		25	月	ふ・代休	25	木	研・算数示範授業(未定)
26	日	同和教育学習会	26	火	研・特別支援教育	26	金	研・図工美術(未定) 相・SST(中①)
27	月		27	水	情・ポリシーと設備管理	27	土	
28	火		28	木	研・いきいきゲーム ふ・春の登 山 科・小5 魚や人のたんじょう	28	日	
29	水	昭和の日	29	金	柏刈陸上大会 相・SST(中②)	29	月	相・大学院実習受入#2(～ 7/17)
30	木	研・数学教材研究1	30	土		30	火	研・クレーム対応
			31	日				
【随時】・学校訪問 ・不登校訪問指 導 ・教育電話相談								

7 月			8 月			9 月		
1	水		1	土	科・参考作品展(～15日)	1	火	
2	木		2	日	科・宿泊野外研修会(～3日)	2	水	研・生活科教材研究
3	金	研・音楽歌唱実技講習 ふ・水泳教室 相・SST(中)	3	月	研・総合授業づくり 情・Word入門	3	木	
4	土	科・昆虫観察採取会(ゆうぎ)	4	火	研・救急法 情・Word活用 I	4	金	相・SST(中②)
5	日		5	水	研・救急法 科・小5 おもりのふれ方	5	土	
6	月		6	木	研・文化財巡り 情・情報モラル1	6	日	
7	火		7	金	研・図書館教育・救急法 科・理科指導力向上研修・地層研修	7	月	ふ・宿泊体験(～8日)
8	水		8	土	ふ・卒業生親睦会	8	火	科・小3 光であそぼう 科・科学作品展作品受付
9	木	研・部活動における生徒指導 情・基礎から学ぶICT(2) ふ・バス課外活動	9	日		9	水	研・生徒指導研修 科・作品展 展作品受付 ふ・宿泊体験
10	金	研・救急法(養護教諭) 情・保健統計 相・SST(小A・C)	10	月	研・マーチング 情・情報モラル2 科・風やゴムの働き 相・ピアサポ五中	10	木	国体水泳(～13日) 科・作品展 展作品展示
11	土		11	火	科・天体観察の基礎	11	金	研・教育相談研修不登校 科・科学作品展審査会
12	日		12	水	科・夏の星空観察会	12	土	科・児童生徒科学作品展(～23日)
13	月		13	木		13	日	
14	火	研・教育相談保護者対応	14	金	相・SST(小A・C)	14	月	
15	水	研・教育論文	15	土		15	火	研・算数数学教科指導法 情・ネット コンテンツの活用 科・物のとけ方
16	木	情・プレゼン作成入門	16	日		16	水	柏刈新人陸上大会
17	金	研・学級集団づくり 相・SST(小B)	17	月	科・作品展撤収 育・わたしの主張柏刈地区大会	17	木	柏刈小学校親善陸上大会
18	土		18	火	研・WISC-Ⅲ 科・地学実験 情・情報モラル3 ふ・妙高打合	18	金	
19	日		19	水	学校研講演会 科・不要薬品受付(～20日)	19	土	育・トライウオーク
20	月	海の日	20	木	同和教育基本講座 情・Word活用2・活用3	20	日	
21	火		21	金	科・水溶液・電流 相・SST(小B) 情・Excel活用2・活用3	21	月	敬老の日
22	水	ふ・夏休み前通級終了日	22	土	科・標本作成相談会 育・中高生と大人の座談会	22	火	国民の休日
23	木		23	日	科・実験教室(未定)	23	水	秋分の日
24	金	夏季休業開始 りおん柏崎 マーチング 相・SST(中①)	24	月	研・中学校技術・WISC-Ⅲ	24	木	科・作品展表彰式・作品搬出
25	土	科・小中合同野外研修	25	火	夏季休業終了(最短) 情・Excelマクロ1・マクロ2	25	金	研・学校経営人権同和研修 情・Word活用4 科・作品搬出
26	日	科・小中合同野外研修	26	水		26	土	
27	月	研・学校事務 I	27	木	ふ・通級開始日	27	日	
28	火	研・川での投網体験	28	金	相・SST(中①)	28	月	
29	水	研・海岸巡検 情・Excel入門・活用1	29	土		29	火	研・特別活動
30	木	研・エコクッキング 情・HP作成 入門 科・化学変化と原子・分子	30	日		30	水	柏刈駅伝大会 科・小4 水の3つのすがた
31	金	研・総合環境エネルギー 情・画像編集 入門・中級 相・SST(中②)	31	月				
31日	科	参考作品展準備						

10 月			11 月			12 月		
1	木	科・児童生徒科学研究発表会 ふ・三者面談	1	日		1	火	田尻小学校研究発表会
2	金	ときめき新潟国体(～6日) ふ・三者面談	2	月		2	水	科・小3 磁石のひみつ
3	土		3	火	文化の日	3	木	
4	日		4	水	合同音楽会	4	金	柏崎小学校研究会 相・SST(中②)
5	月		5	木	合同音楽会	5	土	
6	火		6	金	科・秋の星空観察会 ふ・陶芸教室(2)	6	日	科・理科を語る会
7	水		7	土		7	月	
8	木	ふ・前期終了日	8	日		8	火	情・CD・DVDの活用
9	金	前期終業式 相・SST(小A・C)	9	月	科・いきわく2次審査	9	水	研・ニュースポーツ ふ・スケート教室
10	土		10	火	研・国語教科指導法1 科・いきわく2次審査	10	木	
11	日		11	水	研・道徳授業づくり	11	金	相・SST(小A・C)
12	月	体育の日 前期終了日	12	木	ふ・陶芸教室(3)	12	土	科・いきわく表彰式
13	火	後期開始 柏刈新人各種大会	13	金	情・Excel活用4 相・SST(小A・C)	13	日	
14	水	ふ・学校訪問(～23日)	14	土		14	月	
15	木	研・国語教科指導法2	15	日		15	火	研・授業における生徒指導
16	金	相・SST(小B)	16	月		16	水	
17	土		17	火	研・保健指導教材研究	17	木	
18	日		18	水	研・数学教材研究2	18	金	研・学校経営特別支援 相・SST(小B)
19	月	ふ・後期通級開始日	19	木	情・Excel活用5 科・生活科 おもしろ実験工作2	19	土	
20	火	情・長尺印刷入門	20	金	研・管理職のためのICT活用 相・SST(小B) ふ・陶芸教室(4)	20	日	
21	水	研・生徒指導事例検討 情・基礎から学ぶICT(3)	21	土	科・科学の祭典2	21	月	ふ・冬休み前通級終了日
22	木	科・小4 もののかさと温度 いきわく応募〆切	22	日		22	火	
23	金	相・SST(中①)	23	月	勤労感謝の日	23	水	天皇誕生日
24	土		24	火	ふ・やきいも	24	木	冬季休業開始日 情・デジタルビデオ編集
25	日		25	水	研・学校園連携虐待防止研修	25	金	相・SST(中①)
26	月	科・いきわく1次審査	26	木	研・松浜中国語研究発表会 科・小4 人の体のつくりと運動	26	土	
27	火	科・いきわく1次審査 ふ・陶芸教室(1)	27	金	指導主事会議 情・基礎ICT(4) 相・SST(中①) ふ・保護者会	27	日	
28	水	科・いきわく1次審査	28	土	柏崎の教育を語る会(未定)	28	月	相・SST(中②)
29	木		29	日		29	火	
30	金	相・SST(中②)	30	月		30	水	
31	土					31	木	

1 月			2 月			3 月		
1	金	元旦	1	月		1	月	
2	土		2	火	科・小4 もののあたたまりかた	2	火	
3	日		3	水		3	水	
4	月		4	木		4	木	
5	火	科・小5 電流のはたらき	5	金	ふ・スキー教室	5	金	中学校卒業式(東中) 相・SST(中②)
6	水		6	土		6	土	
7	木	冬季休業終了日	7	日		7	日	
8	金	ふ・通級開始日 相・SST(小A・C)	8	月		8	月	中学校卒業式
9	土	翔洋中等学校入試	9	火	研・自然体験学習(夢の森)	9	火	
10	日		10	水	公立高校推薦入試 ふ・ヨガ教室	10	水	公立高校一般入試
11	月	成人の日	11	木	建国記念の日	11	木	
12	火	ふ・保護者面談	12	金	教育委員会表彰 相・SST(小A・C)	12	金	公立高校合格発表
13	水	ふ・保護者面談	13	土		13	土	科・スケッチ写真展前日準備
14	木	研・教育相談発達障害研修	14	日		14	日	科・第17回植物スケッチ写真展(～4月上旬)予定
15	金	科・市教職員理科研究発表会 相・SST(小B)	15	月		15	月	
16	土		16	火	ふ・エールバンド	16	火	
17	日	翔洋中等学校合格発表	17	水	情・デジタルアルバム作成	17	水	
18	月		18	木		18	木	
19	火		19	金	ふ・バス課外活動 相・SST(小B)	19	金	ふ・保護者会
20	水		20	土		20	土	
21	木	研・学校事務Ⅱ	21	日		21	日	春分の日
22	金	ふ・スケート教室 相・SST(中①)	22	月		22	月	振替休日
23	土	育・青少年健全育成大集会	23	火		23	火	小学校終業式 ふ・通級終了日
24	日		24	水		24	水	小学校卒業式・中学校終業式 公立高校2次入試
25	月		25	木		25	木	学年末休業開始日
26	火	情・基礎から学ぶICT(5)	26	金	ふ・中3生通級終了日・送る会 相・SST(中①)	26	金	
27	水		27	土		27	土	
28	木	科・おもしろ・お役立ち生物実験	28	日	上米山小学校閉校式	28	日	
29	金	ふ・ヨガ教室 相・SST(中②)				29	月	
30	土					30	火	
31	日					31	水	学年末休業終了日 後期終了日

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者で近代科学の父と言われ、経験的・実証的方法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

新しい教育の創造を志向する私たちにもガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる創造と検証の精神が必要であるという趣旨から情報紙の名称を「GALILEI」としています。

教育センターと青少年育成センターの情報とともに、柏崎の教育を広く発信していきます。

所報「GALILEI」 平成21年4月27日発行



柏崎市立教育センター

TEL 0257-23-4591
FAX 0257-23-4610

柏崎市青少年育成センター

TEL 0257-20-7601
FAX 0257-23-4610

〒945-0833

新潟県柏崎市若葉町2-31